

今を子どもとともに生きる

なかまと つながり いのち輝くまなびを

会場 大阪健康福祉短期大学

(JR阪和線 堺市駅下車 徒歩3分)

5月8日(土) 9時半受付開始



午前の部 (10時~12時) 魅力的なよりどり講座が5つ

<p>1 「発達障害の理解と支援」 加藤登美子先生 (大阪健康福祉短期大学) 教室にいる困っている子。理解し、手を差し伸べるには？</p>	<p>2 「子どもと楽しむ手作り講座」 服部 宏先生 紙工作を作ります。はさみ のり カッター セロテープを準備下さい。</p>	<p>3 教室でできる楽しい手品 津田 栄先生 一瞬にして子どもたちの瞳をくぎ付けに！</p>
<p>4 踊ろう「南中ソーラン」 池田 達也先生 汗をかいて踊ろう！！</p>	<p>5 青年教師集まれ！！ 語ろう クラスの事 子どもの事 アドバイザー森川紘一先生 (できれば学級通信を持ち寄って) 子どもの見方、学級づくり、保護者・同僚とのかかわり・・・なんでも話せるコーナーです。</p>	

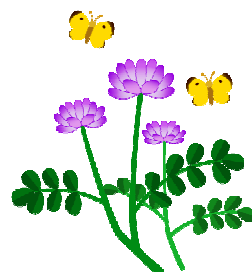
午後の部 (1時半~5時) 全体会

記念講演 「勉強って楽しい！！ 子どもたちとともに創る学び~算数を中心に」



渡辺 恵津子先生 (日生連 埼玉サークル)

「学力低下」を乗り越える画期的学習法に大反響！自分の考えを述べ、友達の意見を聞き、「どこに賛成なのか、その理由は・・・」を討論し合う子どもたち。子どもたちが納得いくまで「待つ」先生。本当の学力とは？を問いかけるエツコ先生と子どもたちの実践。

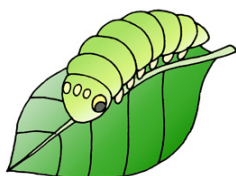


実践報告 「虫から広がる 学びの世界」

本郷 佳代子先生 (吹田市立小学校)

途中でちょこっと実技「楽しい 手遊び・歌遊び」

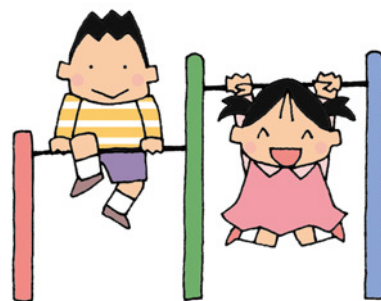
講師 酒見 佳代子先生



夜の部（6時半～8時半）

特別企画 放課後の子どもの遊びと生活

学童保育指導員と学校の教師がつながることで
見えてくる子どもたちの姿



報告「学童・父母・学校がつながることで子どもの生活と子育てを支援する」

大阪市佃西第一学童指導員 森岡 恵治さん

「心を通わせる実践 —学校と学童がつながって—」

泉南郡熊取町立小学校 辻 まち子さん



日生連では教師だけでなく、保護者や学童保育の指導員など子どもに関わる全ての人たちと共に子どもの姿を語り合い学びあいつながりあって、子どもたちの成長と生活を支えていくことを目指しています。今回の夜の特別企画にもぜひたくさんの方の参加をお待ちしています。

参加費 教員 1500 円（日生連会員は 1000 円） 一般・学生 700 円

参加申し込み・問い合わせ osaka09@nisseiren.jp

お昼のお弁当（500 円）ご希望の方は 4 月中に申し込みをお願いします。

日生連って？

日本生活教育連盟（略称：日生連）は 1948 年に「コアカリキュラム連盟」として発足しました。その基本は子どもの生活現実を見つめ、社会との関係において理解していくこと。子どもを発達の実体・生活の実体としてとらえ、生活意欲、学習意欲をほりおこすことを大切にすること。豊かな文化を大切に子どもたちに伝えるとともに子どもたちの生活現実に根ざした豊かな表現を育てること。保護者・地域とともに子どもたちを守り育てること。などを大切に実践・交流・研究をしてきました。62 回目を迎える全国集会を 2010 年 7 月 31 日～8 月 2 日大阪府立大学（8/2 は千代田高校）で開催することとなりました。

